

モジュール詳細

モジュール名	日時	内容	概要	具体的内容
モジュール1 ルールと相互理解 「Ground Rule, and Mutual Understanding」	7月7日 14:45～16:45	セミナーや5日間における生活ルールの説明。セミナーにおけるチーム分け、バディ決定、グラドルールの理解。相互理解プログラムを行い、お互いの自己紹介を兼ねて参加者同士の価値観や背景を伝え合い共鳴させることで世界の多様性の一端を知り、これから始まるアカデミーの相互理解の一助とする。	国際アカデミーの説明	国アカ説明
モジュール2 「我々が目指すもの」 「Our Aim」	7月8日 9:00～11:45	当年が開始年であるSPC(JCI2014-2018中期戦略プラン)について学び、JCIについての理解を深めます。国際アカデミーの意義である恒久的世界平和に貢献するリーダー育成のため、参加者の方向性を一致させます。その上で、現在起こっている問題の原因を掘り下げ、参加者を共鳴させることで価値観の共有を図ります。	目的を持つ	JCIについて
モジュール3 自分自身を知ろう 「We Should Know Ourselves」	7月8日 13:00～15:45	参加者が自分自身の性格を分析し、客観的に人物像を観て頂きます。様々なリーダー像を自然界の元素に当てはめ、講師に分かりやすく解説頂きます。また、タイプの違うリーダーがチームとしてどう機能していくのかを講師に解説頂き、自身の長所短所が組織強化にどうつながるのかを理解していただきます。	自分を知る	Four Elements
モジュール4 共鳴しよう！ 「Let's resonance」	7月8日 16:00～18:45	国際アカデミーのテーマでもある”共鳴”を様々な手法で感じて頂きます。前モジュールで明確にしたタイプの違うリーダーたちに、成長と成果は様々な形の共鳴を持って得られるのだということを実験していただきます。また各々が理解した組織強化のために自身が果たせる役割を実践する場としての位置づけをします。	共鳴の力を知る	Team Exercise
モジュール5 リーダーの資質 「Nature of the Leader」	7月9日 9:00～12:00	リーダーとしての自分の個性を知り、リーダーが集ったチームで自分の果たす役割を理解した上で、それぞれが目指すべきリーダー像を話あって頂きます。またそのリーダーシップを持って行動をし、その行動を共鳴の力で広げることによって、世界に対してより良い変革を起こすことができるということを意識していただきます。	リーダーとは何かを知る	クロスディスカッション
モジュール6 組織を共鳴させるために 「To Let on Organization Resonant」	7月9日 17:30～20:00	恒久的世界平和実現に向けたJCIの運動の可能性を探究し、グローバルネットワークワーカースとして「共鳴」を基にどんな行動をするか考え、将来をイメージしてチームとしての行動計画を構築する宿題を出題します。翌日の宿題発表の場でのプレゼンテーションは、いかに、聴衆に共鳴させるかを基本に構成していただき、リーダーとして組織を引っ張る上で共鳴の力がどれだけ大切かを自覚していただきます。	未来に向かって行動する	宿題提示
モジュール7 共鳴の成果 「Result of the Resonance」	7月10日 8:30～10:45	宿題のグローバルネットワークワーカースとしての「共鳴」を根拠として策定した行動計画をチーム毎にプレゼンテーションを行う。説明や質疑応答を通してお互いを尊重しあい、評価しあうことで相互理解を図るとともに、最終的にはその行動計画に共鳴出来たかどうかをグループで話し合います。その中で、共鳴を起こすカギを探り、グローバルネットワークワーカースとしての今後の行動を確認する。	行動力を学び合う	グループ別発表
モジュール8 私の計画 「My Plan」	7月10日 11:00～13:00	グローバルネットワークワーカースの一人として自分自身の行動計画を構築する。その際に、自分自身の「共鳴」に対しての考えを明確にする。宿題レポートを振り返りながら参加者個人の行動計画(My Plan)を策定し、国や地域の諸問題解決に向けた運動をコミットメントしていただきます。	己に落とし込む	作文作成 グループ発表
オープンモジュール Let`s unite the world ～半田、知多半島から 世界を共鳴させよう～	7月10日 19:00～21:00	これまでのモジュールをはじめ、国際アカデミーで学んだことを実践していただきます。半田のまちを知り、一般参加者とともに、この地域の課題をさぐり、それについての解決策を小グループ単位で、アクティブシティズンフレームワークを用いながら、一緒になって考えます。JCIメンバーはグループをまとめるリーダーシップを発揮し、JCIメンバーと共に一般の方々には、半田エリアを再認識していただくとともに、事業後、課題の解決方法を実践していただきます。JCIメンバーはこの活動を各地で行う大切さを知り、世界平和へ共鳴させる手法を学んでいきます。	実践する	ラース講師 JCI財政顧問 天木 一貴 氏
モジュール9 「未来に向かって」 「Toward the Future」	7月11日 8:00～10:00	参加者を代表するメンバーが各国、地域のリーダーとして恒久的な世界平和実現に向け掲げる個人の行動計画を発表し、行動宣言を行って頂くと共に、全参加者が第27回国際アカデミーで学んだ共有する「共鳴」と事業計画を明確にし、世界平和実現に向けた新たな運動を誓い合います。	未来のために率先して動く	板割り
JCI会頭セミナー	7月11日 10:15～11:15	2014JCIシャイン・パスカラン会頭による講演。JCIの「Be Better」、「Active Citizen」の精神と、2014年度JCIが掲げる「Unite to Impact」のスローガンに則り、グローバルネットワークワーカースとして活動してゆく上での役割を確認する場と致します。	世界平和に向けて	シャイン講演